

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

企業の概要

企業・団体名	株式会社オークネット	本社所在地	東京都
業種	情報通信業	総従業員数	326名
事業概要	中古車・中古バイク・花き・中古スマートフォンや中古PCなどデジタル機器・ブランド品・中古医療機器などのITを活用したオークション流通による情報流通支援サービス事業		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	リモートワーク規程
テレワーク担当部署	人事部
テレワーク対象者	全社員
実施者数	326名
平均実施日数	月8回以上12回未満程度(概ね週2~3回)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 新型コロナウイルス感染予防対策のため、2020年3月より全社員を対象に在宅勤務体制を導入。
- コロナ禍の緊急的な在宅勤務体制から、本来の柔軟な働き方を推進するため、2021年3月に「リモートワーク制度」を導入。
- 在宅勤務だけでなく、モバイル勤務／サテライトオフィス勤務も可能とした。QOLと生産性を両立していくことで好循環を生み、企業力向上に繋がることを目的として、現在も継続活用中。

テレワークの概要・特徴

- 対象は全社員で、以下を満たし上長が許可する者としている
 - ①業務遂行に支障がない者
 - ②執務環境、セキュリティ環境、安全衛生環境が適正と認められる者
 - ③リモートワークを希望する者
- 業務の生産性や効率性を高めて、さらなるアウトプットを出していくため制度化
- 「リモートワークガイドブック」を作成し、全社でコミュニケーションや生産性を高めたり環境判断の指針とし、リモートワークがイノベーションの創出につながることを目指している

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- オフィスのフリーアドレス促進とコミュニケーションスペースの充実
- 全社員へiPhone配布やクラウド型の電話交換機／受付システム導入により取次の削減と顧客へのサービス向上
- コミュニケーションツールとしてSlackの導入によるコミュニケーションの活性化や情報共有の促進・ZoomでのWEB会議促進による移動時間やコストの削減
- 電子契約、クラウドFAX、経費精算の電子化等によりペーパーレス促進
- Panopto動画プラットフォーム導入により、オンライン研修の主催者参加者双方の負担軽減や知識共有のスピード加速